

# 家畜衛生だより

令和6年8月発行No.13  
庄内家畜保健衛生所  
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会  
TEL 0235(68)2151  
FAX 0235(66)2466

夏季休暇期間は

人・モノの移動が増えます！

防疫対策を徹底しましょう！！

- ▶ 新型コロナウイルスの入国制限の撤廃以降、6月時点で訪日外客数は、コロナ渦前を上回り、過去最高となっています。これから夏季休暇期間を迎え、日本人観光客も多く渡航することが想定され、口蹄疫やアフリカ豚熱発生地域からの人・モノの移動が更に増加することが予想されます。
- ▶ 口蹄疫はアジアで広く発生しています。韓国では昨年5月以降、11件の発生が確認されており、日本への侵入リスクは極めて高い状況です。
- ▶ アフリカ豚熱は、昨年11月にバングラデシュで初めて発生が確認されました。また、韓国でも継続的に発生しており、今年7月にも感染が確認されています。アジア及びヨーロッパで発生が拡大し、依然として日本への侵入リスクが高い状況です。

- ◆口蹄疫、アフリカ豚熱等の発生している国・地域への渡航は自粛しましょう。また、これらの国・地域から外国人技能実習生を受け入れている場合は、携帯品や国際郵便による畜産物の持ち込み禁止を周知徹底してください。
- ◆人・物を介した衛生管理区域、畜舎内への病原体持ち込み防止を徹底しましょう。特に畜舎に入る際の専用衣服及び長靴の着用、手指消毒または手袋交換を徹底しましょう。消毒については、適切な濃度で使用し、踏み込み消毒槽の消毒液交換は、汚れた場合だけでなく、1日1回は交換しましょう。
- ◆野生動物による病原体の持ち込みを防ぐため、防護柵、防鳥ネット、畜舎の破損箇所の点検・修繕を徹底しましょう。
- ◆毎日の健康観察、早期発見及び早期通報を徹底しましょう。

家畜に異常が見られた場合は速やかに連絡をお願いします！  
庄内家畜保健衛生所 0235-68-2151